

2018年12月20日

電通、デジタル領域に特化したAI広告コピー生成システム 「Direct AICO」を開発

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：山本 敏博）、株式会社電通デジタル、データアーティスト株式会社の電通グループ3社は、デジタル領域に特化したAIによる広告コピー生成システム「Direct AICO」を開発し、本日よりその運用を開始します。

当社グループは、昨年5月にAIによる広告コピー生成システム「AICO」(8版)をリリースしていますが、今回の「Direct AICO」は、バナー広告やリスティング広告など、デジタル領域でのコピー生成に特化する形で新たに開発したものです。開発においては、電通と電通デジタルのクリエイティブと広告運用チームが全体設計を行い、マーケティング領域のAI開発に強みを持つデータアーティスト社が理論構築部分を担当しました。

デジタル広告においては、さまざまなパターンの広告を多数出稿することができ、また得られたデータをリアルタイムでフィードバックすることができるため、AIによるコピー生成が効果を発揮しやすい領域であると言えます。

当社グループが行ったリスティング広告の事前検証では、「Direct AICO」のAIが過去の運用実績に基づいてコピーを生成するため、クリック率を予測した上での広告運用が可能になるだけでなく、実際に人間が作成した広告コピーよりもクリック率が高くなることを実証しています。また、デジタル広告においては短期間に多くのバリエーションのコピーを制作しなければなりません。検証の結果、「Direct AICO」は制作者の業務負荷を緩和し、作業時間の大幅な削減に貢献することが分かりました。

今後も当社グループは、ユーザーごとの嗜好性に合わせて一人ひとりに最適化されたクリエイティブを生成するといった、より実用的なAIコピーの運用を目指してまいります。

■ 「Direct AICO」のロゴマーク



以上

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社電通 コーポレートコミュニケーション局 広報部
湊、升森 TEL：03-6216-8041

【事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通 AICO 事務局 Email：project-aico@dentsu.co.jp